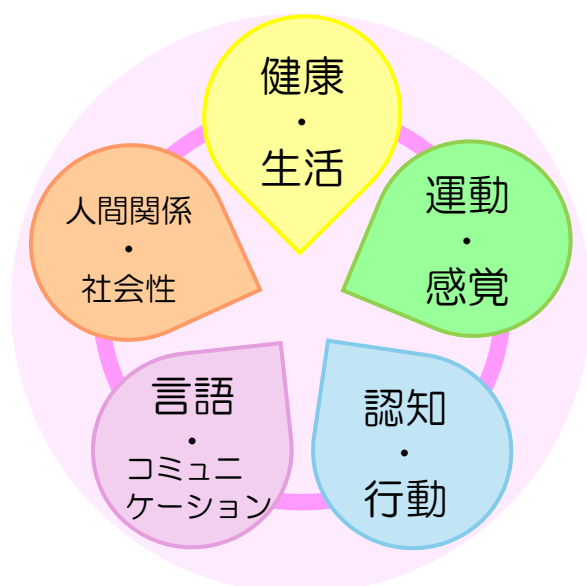


LEOPARDの支援プログラム

2024年10月1日作成



発達支援の5領域に沿った課題設定

個別支援計画において
5領域とのつながりを明確にし、
お子様の発達やニーズに合わせた
支援を行っています。

以下の課題は一例となります。

領域	取り組み課題例
健康・生活	生活に必要なスキルを身につけます。 生活リズム、手洗い、身だしなみ、整理整頓、 活動の見通しをもつ、食育
運動・感覚	動きや感じ方を豊かにする手助けをします。 手先の巧緻性を高める課題、道具の扱い方、 全身をバランスよく使う運動、姿勢の維持
認知・行動	物事を理解し、適切な行動をとれるよう促します。 問題解決力、感情コントロール、気持ちの表現、 学習意欲の向上、数や読み書きの学習
言語・コミュニケーション	人とつながる手段を身につけます。 言葉の理解と表出、語彙や文章力の向上、 構音の改善、聴く力、やり取りの力
人間関係・社会性	人と心地よい関係を育む土台をつくります。 集団活動、ソーシャルスキルトレーニング、 余暇活動の充実、信頼感関係を築く

営業時間

平日 10：00～12：00、13：30～17：30

土曜日 9：00～15：00

送迎

学校や学童、園、自宅等と事業所の間の送迎を実施しています。

行事など	夏祭り、プール遊び、食育、クリスマスなど、季節の行事を取り入れた療育活動を行っています。 土曜日には特別プログラムとして、遠足や季節のイベント、保護者参加イベントなどを行っています。
家族支援	定期的に保護者との面談を行い相談支援を実施しています。 毎月保護者が集まる会を実施しています。 不定期に家族で参加できるイベントを実施しています。
移行支援	園や学校と連携し、支援方法の共有や就学に向けての相談を行っています。
地域支援	保護者や地域社会と協力し、子どもたちの健やかな成長を支援します。
研修	職員が常に最新の知識と技術を身につけるために、継続的な研修を実施しています。

支援方針

ノーマライゼーション

すべての子どもが平等に社会生活を営む権利を持ち、その実現を目指す考えです。私たちは、発達障害を持つ児童を含め、すべての子どもが個々の能力を最大限に活かし、日常生活において自立した幸福な生活を送ることを支援します。

この理念に基づき、社会や環境の障壁を取り除き、すべての子どもたちが自然に社会の一員として生活できる環境を提供します。

インクルーシブ

多様性を尊重し、全ての子どもたちが分け隔てなく受け入れられる環境を構築することを意味します。

当社では、発達障害を持つ子どもたちが他の子どもたちと共に学び、遊び、成長できる場を提供します。共に過ごす中で、子どもたちが互いを理解し、支え合う心を育むことを目指し、包括的な保育を実現します。

エンパワーメント

子どもたち自身が自己の能力に自信を持ち、自らの意思で行動できる力を育てることです。私たちは、発達障害を持つ児童一人ひとりの個性と強みを尊重し、その可能性を引き出すための支援を行います。子どもたちが自身の力を認識し、自立した未来を築けるよう、さまざまなサポートを通じて力を与えることを使命としています。

法人理念 『愛、誠実、謙虚、感謝の心で、すべての子どもたちの健やかな成長を支援する』
私たちの企業は、すべての子どもたちが健やかに成長し、豊かな
人生を送ることができるよう支援することを使命としています。
そのために、以下の四つの価値観を大切にしています。

愛

私たちは、子どもたち一人ひとりを深く愛し、その個性を尊重しながら支援
します。愛情に満ちた環境の中で、子どもたちは安心して自分を表現し、の
びのびと成長することができます。

誠実

私たちは、常に誠実であることを心がけ、透明性のある運営を行います。
保護者の皆様や地域社会との信頼関係を築き、誠実な対応を通じて信頼され
る企業を目指します。

謙虚

私たちは、謙虚な姿勢を忘れず、常に学び続けることを重んじます。
子どもたちやそのご家族、そして地域社会から学び、支援の質を向上させる
ために努力し続けます。

感謝

私たちは、すべての関係者に対して感謝の気持ちを持ちます。子どもたちと
そのご家族、地域の皆様、そして共に働くスタッフに対して、感謝の意を忘
れず、感謝の心をもって行動します。